

新たな長期計画の枠組み（案）

（計画期間：平成24～28年度）

食を支える水と土の再生・創造

政策課題

・農を「強くする」
～地域全体としての食料
生産の体質強化～

・国土を「守る」
～震災復興、防災・減災
力の強化と多面的機能
の発揮～

・地域を「育む」
～農村の協働力や地域
資源の潜在力を活かした
コミュニティの再生～

政策目標

1. 意欲ある多様な経営体の育成による農業の競争力・体質の強化

2. 農地・水等の生産資源の適切な保全管理と有効活用による食料供給力の強化

3. 被災地域の災害に強い新たな食料供給基地としての再生・復興

4. ハード・ソフト一体となった総合的な災害対策の推進による災害に強い農村社会の形成

5. 農地の整備、安定的な水利システムの維持等による農業・農村の多面的機能の発揮

6. 地域の主体性・協働力を活かした地域資源の適切な保全管理・整備

7. 小水力発電等の自立・分散型エネルギーシステムへの移行と美しい農村環境の再生・創造

主な施策

農地の大区画化等と意欲ある経営体への面的集積基盤整備を契機とした意欲ある多様な経営体の育成・確保
農業経営基盤の強化のための畑地かんがい整備の推進

農業水利施設の戦略的な保全管理
戦略作物等の生産拡大のための水田の汎用化
畑作・畜産・酪農地帯における地域の特性に応じた整備
耕作放棄地の発生防止と解消

農地や農業水利施設等の迅速な復旧
先進的な農業の展開のための基盤整備
被災集落の復興整備

農地防災対策の総合的な推進
ハザードマップ等のソフト対策を組み合わせた防災・減災対策の推進
土地改良施設の耐震強化

農業水利施設の戦略的な保全管理（再掲）
耕作放棄地の発生防止と解消（再掲）
農地防災対策の総合的な推進（再掲）

地域が主体となった地域資源の保全管理

小水力発電など農業水利施設等を活用した再生可能エネルギーの導入促進
生態系や景観等の豊かな農村環境の保全・創出
農業集落排水施設や汚泥リサイクル施設の整備

食の危機

【世界】

世界人口の急増 2050年までに途上国で23億人の増加

食料需給の不安定化 中国(13億人)、インド(12億人)等の経済発展

膨大な飢餓人口の存在 世界約9.3億人(2010年)

【国内】

低い食料自給率 人口1億人以上10カ国中最低(39%)

農地の減少と耕作放棄地 過去10年間で農地20万ha減少
耕作放棄地は40万ha

農業者の高齢化 平均年齢65.8歳

農業水利施設の老朽化 基幹施設の2割が耐用年数を超過

国土の危機

大震災の発生と地震の頻発化 東日本大震災以降、M5以上の地震 576回

気候変動と豪雨の頻発化 21世紀中に1.1～6.4 上昇、海水面
18～59cm上昇
集中豪雨は年235回(20年で1.5倍に)

放射性物質による土壌汚染 5,000Bq/kg以上の農地土壌 8,300ha

農村の危機

農村の過疎化・高齢化 過去20年間に農村地域人口 430万人減
高齢化率 32%

コミュニティ機能の低下 農業集落(14万)のうち、約1,400が無住
化危惧集落
水田の25%で末端水利施設が老朽化

自然環境の悪化 絶滅のおそれのある動植物 約3,000種

現行計画（平成20年12月26日閣議決定）

（計画期間：平成20～24年度）

1. 自給率向上に向けた食料供給力の強化

効率的かつ安定的な経営体の育成と質の高い農地集積
農業用排水施設のストックマネジメントによる安定的な用水供給機能等の確保
農用地の確保と有効利用による食料供給力の強化

2. 田園環境の再生・創造

田園環境の再生・創造と共生・循環を活かした個性豊かで活力ある農村づくり
減災の観点も重視した農業災害の防止による安全・安心な地域社会の形成への貢献

3. 農村協働力の形成

農村協働力を活かし、集落等の地域共同活動を通じた農地、農業用水等の適切な保全管理

食料・農業・農村基本計画

（平成22年3月30日閣議決定）

食料自給率の向上
戸別所得補償制度の創設
農業・農村の6次産業化の推進

農業生産力強化に向けた農業生産基盤整備の抜本見直し

・基幹的水利施設の戦略的な保全管理の推進
・農地の排水対策の重点化

農業・農村の復興マスタープラン

（平成23年8月26日策定）

農地の復旧・整備
・スケジュールと方針
地域農業復興の道すじ
・土地利用調整等

災害に強い地域としての再生

・自立・分散型エネルギーシステムの構築
・老朽化した施設による災害・事故発生リスクを回避する農業水利施設等の保全管理、整備

我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画

（平成23年10月25日策定）

【戦略1】競争力・体質強化～持続可能な力強い農業の実現～
・農地集積の推進（ほ場の大区画化）

【戦略3】エネルギー生産への農村の資源の活用を促進

【戦略6】震災に強い農業インフラの構築
・防災・減災の観点から全国的なインフラ整備の見直し
・土地改良事業等の方向性を示した「土地改良長期計画」の見直し